

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	富山県 高岡市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	高岡市歴史文化のまちづくり推進計画	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 26 年度 ～ 平成 32 年度		
5 実施計画の概要			
文化財を市の発展に有効な資産として活かし、市民生活や産業発展との相乗効果を図りながら歴史文化のまちづくりを推進することを基本理念としながら、平成32年度までにわたり高岡の歴史的風致の維持及び向上に関する方針として ①歴史的風致に息づく歴史と伝統を反映した工芸技術及び地域固有の祭礼・年中行事の継承と育成 ②歴史的風致の核となる歴史的建造物の積極的な保存と活用 ③歴史的風致を形成する歴史的な町並みの保全と周辺環境の調和を掲げ、「歴史都市」の確立を図る。			
6 実施体制			
高岡市が全体計画の企画・調整及び事業の指導等を行う。 担当課：教育委員会生涯学習・文化財課 …計画の取りまとめ、事業の調整・指導、文化財の取り扱いに関する指導 また、補助事業は次の団体が実施する。 地域の文化遺産継承事業実行委員会 事業名：地域の文化遺産継承事業 構成団体：吉久まちづくり協議会、とやまヘリテージ協議会、戸出によっといで、金屋町まちづくり協議会			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 9,364 千円	平成30年度申請額： 1,621 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
本計画に基づく事業の実施により、文化遺産の継承や担い手の育成が進むだけでなく、これらの相乗効果により歴史文化のまちづくりの推進が期待される。また、幅広く市民の参加を得ることで、市民の文化財や伝統文化に対する興味・愛護意識の向上が期待される。			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
歴史文化基本構想…策定済 歴史的風致維持向上計画…策定済			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	教育委員会 生涯学習・文化財課（文化財保護係）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1：	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1：	地域の祭礼行事等への入込客数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 1：	高岡市観光ポータルサイトアクセス数			関連事業：	事業①②④	
目標値 1：	【現状値】 平成 25 年度 529,007 件 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 567,163 件					
設定根拠 1：	本市では文化施設や伝統行事に関してもインターネットで情報提供している。当該計画及び事業によって市民の文化財や伝統文化に対する興味・愛護意識について向上が図られた場合、また市外の方が高岡に興味を持った場合のそれぞれにおける影響を評価・分析できるため、目標区分とする。					
進捗状況 1：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
707,192 件	1,052,762 件	760,482 件	件	件	件	
467%	1373%	607%				
目標区分 2：	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2：	地域の文化遺産への来場者数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 2：	高岡市宿泊者数			関連事業：	事業①②④	
目標値 2：	【現状値】 平成 25 年度 211,264 人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 226,500 人					
設定根拠 2：	当該計画に関する事業を実施する上で、参加者が本市に宿泊する場合や、文化遺産の継承及びに担い手の育成の際に本市に宿泊する場合は十分有り得ることから、宿泊者数の数値を当該計画の目標区分とする。出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」					
進捗状況 2：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
255,421 人	250,241 人	254,494 人	人	人	人	
290%	256%	284%				
目標区分 3：	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 3：	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 3：	高岡市鋳物資料館利用者数			関連事業：	事業④	
目標値 3：	【現状値】 平成 25 年度 6,004 人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 6,434 人					
設定根拠 3：	本市の公共施設の入込数で本事業と関連が深いことから目標区分とする。高岡市観光推進ビジョンでは3%/年の増加を図っており、本事業の押し上げ効果を1%と設定する。					
進捗状況 3：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
8,210 人	7,759 人	6,912 人	人	人	人	
513%	408%	211%				
目標区分 4：	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 4：	地域に誇りを感じる住民の割合（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 4：	地域における講演会依頼の数（出前講座依頼数）			関連事業：	事業①②④	
目標値 4：	【現状値】 平成 25 年度 1 件 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 5 件					
設定根拠 4：	本市の取組みを地域住民に周知する方法として出前講座を実施しており、教育委員会生涯学習・文化財課における出前講座依頼数を把握することにより、住民の歴史・文化に対する関心を知ることが出来るため目標区分とする。					
進捗状況 4：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
7 件	14 件	13 件	件	件	件	
150%	325%	300%				

8（2）実施事業の概要 別紙

事業①：		ヘリテージマネージャー育成事業			実施団体：		地域の文化遺産継承事業実行委員会 第1部会				
事業区分：		人材育成			事業期間：		平成 28 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：		平成28年度から平成30年度までの3か年計画で、ヘリテージマネージャーがその能力を向上させ、活動が地域社会の中で実績を生むことができるように、演習を中心とした研修会を行っている。 平成30年度はその最後の年として、継続した研修の他にそれらのまとめとしての演習を行う。									
評価指標区分：		・ヘリテージマネージャー育成講座修了者によるヘリテージ活動件数				（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：		ヘリテージマネージャー育成講座修了者によるヘリテージ活動件数									
目標値：		【現状値】 平成 28 年度 0 棟 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 11 棟									
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度		平成 32 年度	
－ 棟		0 棟		3 棟		棟		棟		棟	
		0%		27%							
事業②：		戸出の文化遺産継承事業（戸出の町並み再発見事業）				実施団体：		地域の文化遺産継承事業実行委員会 第2部会			
事業区分：		普及啓発				事業期間：		平成 27 年度 ～ 平成 30 年度			
事業概要：		「地域の歴史探訪ツアー」、「西村幸夫町並み塾」を開催し、歴史を活かしたまちづくりについて地域の人々に関心を持ってもらう。また、地域の歴史をまとめた小冊子を作成し、平成29年度に発足した「戸出歴史探求クラブ」への加入を呼びかけ、活動に参加する仲間を増やしていく。									
評価指標区分：		・フェスティバル出演団体の保存会会員数							（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：		「戸出歴史探究クラブ」会員数									
目標値：		【現状値】 平成 28 年度 0 名 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 15 名									
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度		平成 32 年度	
－ 名		0 名		29 名		名		名		名	
		0%		193%							
事業③：		長谷川等伯関係仏画レプリカ公開事業				実施団体：		地域の文化遺産継承事業実行委員会 第4部会			
事業区分：		普及啓発				事業期間：		平成 29 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：		大法寺、妙伝寺所蔵仏画、長谷川等伯筆作品、長谷川宗清筆作品のレプリカの制作及びレプリカでの常設公開展示場を開設し、長谷川等伯作品等のカルチャー講座の充実を進める。旅行業者等と連携したツアー造成を行うもの。									
評価指標区分：		・地域の文化遺産イベント等（本事業の取組を除く）におけるソーシャルキャピタル数（協賛企業・団体、賛同者等）							（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：		協賛企業1社・賛同旅行社3社を協賛企業2社・賛同旅行社5社に拡大。現旅行社のツアー回数を2回実施、新聞社の提携強化									
目標値：		平成 28 年度 4 社 ⇒ 平成 32 年度 7 社									
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度	
4 社		－ 社		－ 社		－ 社		－ 社		－ 社	
0%											
事業④：		金屋町の文化遺産継承事業（金屋町の鋳物師継承事業）				実施団体：		地域の文化遺産継承事業実行委員会 第3部会			
事業区分：		調査研究				事業期間：		平成 28 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：		金屋町に残されている高岡鋳物の製作用具や製品に関連する資料について記録撮影等を行いデータ化し、必要な資料を効率的に抽出できるようシステム化を進める。また市・博物館・美術館など、保管が可能な場所へ分類ごとに収蔵できるよう働きかける。登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作用具及び製品」の加除修正に対し協力する。									
評価指標区分：		（リストから選択してください。）							（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：		・金屋町において毎年開催している「金屋学講座」に活用する ・高岡市鋳物資料館などの展示施設において企画展を開催する									
目標値：		【現状値】 平成 28 年度 － （単位） ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 － （単位）									
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度		平成 32 年度	
－ （単位）		－ （単位）		－ （単位）		－ （単位）		－ （単位）		－ （単位）	